

令和元年度 第1回 市長と語る車座ミーティング（意見交換概要）

【開催日時】令和元年9月27日（金）午後1時30分～午後2時30分

【開催場所】子育て支援センター2階会議室

【参加団体】すくすくママ～ず、田中のびのびっこ、のびのび祢津、滋野のびのびっこ、和のびのびっこ、外遊びの会、佐藤千絵市議会議員、当日参加保護者

【参加者数】12名（市長、市職員を除く。）

【懇談テーマ】東御市の子育て環境について

※議事については、主な内容を抜粋して掲載しております。

個人のプライバシーに関する部分などについては、一部内容を割愛しております。また、意見交換の内容は開催日時点のものであり、現在の状況と異なる場合がありますことを、あらかじめご了承ください。

【概要】

（外遊びの会）

小学生の子が、羽毛山から北御牧小学校に通っているが、通学路が危ない。車の通行もそうだが、折れた木があったり、蛇や鹿がでている。

（市長）

県道のため、よく県には伝えております。

北御牧の現状からは、田中小学校に通ってとは言えない状況です。

ニセアカシヤの木は一時期かなり伐採しましたが、管理しきれていない状況です。

シカがそんなに出ているとは知らなかったので確認します。

（外遊びの会）

気軽に行ける公園が少ない。芸術むら公園に遊具があれば嬉しい。中央公園は噴水があっていいが、遊具は滑り台しかない。もう少し遊具があれば気軽に遊びに行けると思う。

（祢津のびのびっこ）

公園の滑り台が好きだったが、撤去されてしまってから幼児が遊ぶ遊具が少ない。大きい子が遊ぶ遊具に登ったりしているが、もうちょっと離れていても遊べる遊具があればいい。

（当日参加保護者）

3歳と1歳の子供がいるが、東御中央公園のこれぐらの子が遊べるような遊具が撤去されてしまっている。年が離れている子でも遊べるような遊具を作って頂けると嬉しいと思う。

（市長）

中央公園の遊具については、現在、業者のプロポーサルを行っており、いい形で設置できればと思っています。芸術むら公園については相談してみます。

(外遊びの会)

上田に比べると公園等の遊べる場所が少ない。芸術むら公園にツリーハウスがあった時は子供達がすごく楽しんでいた。もう少し遊べるようなものが欲しい。

小学校がランドセルではなく指定カバンで助かっている。

(市長)

木製の遊具はとても良いものですが管理の課題があります。

東御市はもともと村と町だったので、早い時期に指定カバンになっています。市で指定カバンをやっているところは珍しい模様です。

(佐藤議員)

芝生公園に遊具を設置予定とのことだが、遊具を使えない年齢の子供も出てくる。

遊具を使って遊ぶのもよいが、子供たちが自分たちで考え、土や木などを使って楽しく遊べる場所（プレーパーク）が市内にできるといい。

(市長)

行政がいつでもどうぞと管理した自然の空間を提供するのは、管理責任の課題等もあり、東御市的には難しいと思います。

(すくすくママ〜ず)

ファミリーサポートセンターの講座とか開設されたそうだが、その辺がどう機能しているのかお聞きしたい。以前、立ち消えになってしまった経過があるということなので、今度はうまく機能させて頂けないかという思いがある。

(事務局)

前年度から今年度にかけて援助をしてくれる人の研修を行っており、現段階で13名程援助をしてくれる方がおり、広報で募集をかけ、さらに応募していく予定です。援助をしてほしい人とのマッチングについては、詳細な内容の検討を進めているところです。

(祢津のびのびっこ)

図書館を気に入っているお母さんがいるので、子供と行きやすい環境にして頂ければもっと嬉しい。

(市長)

子供のための図書館であってもらいたいと思います。図書館は親子で本を楽しむ空間にしていきたいと思っています。

(滋野のびのびっこ)

少し体調が悪いときに、一時保育で預けたくても枠が少ないから断られることが多いのと、市の保育園の申請要綱を見ると、冠婚葬祭等の比較的緊急の場合のみ預けていいことになっている。少し辛い時でも預けられるように対応を柔軟かくしてほしい。

(事務局)

今日ご意見頂きましたので、担当者とも話し合っていきたいと思います。

(滋野のびのびっこ)

初めて妊娠したときは車に乗れない状況で、バスがもうちょっと走っていればありがたいと思った。デマンドバスに乗せてもらっているのかどうか分かり辛かったので、もう少し分かり易くなればいいなと思う。

(市長)

怪我をしていたり妊娠していて運転できないという人にも使ってもらえますが、宣伝やお知らせが届いていないのが現実だと思っています。

(事務局)

ホームページや広報等により積極的に使い方を周知していかないといけないと思っています。ご利用したいということであれば、ご連絡頂ければ対応いたしますので、よろしくお願いします。

(田中のびのびっこ)

病児保育が可能になるよう、小児科医と看護師と施設の方も体制づくりをしてほしい。

(和のびのびっこ)

各保育園に看護師さんがいて、病児・病後保育がどこの保育園でもできるのが理想。私も仕事を始めて未満児で出させて頂いているが、やはり出ているときは不安だし、仕事始まったばかりのためすぐ休むというのも難しい

(市長)

今は看護師さんに常駐をお願いして、海野保育園で面倒を見て貰うシステムでやっていますが、病気になった子どもが慣れたところと別のところに行くのは不安だというのは確かに感じております。

ただ、病気になった子に担任が付きっきりになれるかという、それも難しい問題で、色んなジレンマの中で、病児病後児保育をどうするかというのは悩んできており、いい答えが出せなくて本当に申し訳ないなと思っています。

社会全体が病気になった子供に対する親御さんの対応への理解もないといけないのではないかと思いますので、いろんなところで議論をさせて頂かないといけないと思います。

(すくすくママ～ず)

子供が東京にいるが、東御市に就職したいと思う企業があれば戻ってこれるのになと思う。なかなか働く場がなかったり、仕事が限定されてしまうようなら、そのまま東京で就職しようかなと子供は言っている。

(すくすくママ～ず)

子育て中に仕事を中断しても、またキャリアアップできるような職場づくりもしていただければと思う。安心して幼少期は子どもを育て、小学校に上がったころから少しずつ、企業にもどって行けるというそんな環境を作っていければと感じている。

(田中のびのびっこ)

子育て世代に魅力的なまちとしては、子育てと仕事と介護が両立できるまちがいい。親が免許返納する年になるが、子育てをしながら働き、親のフォローもすることになる。免許返納した際の支援やフォローができればいいと思う。

また、移住しやすかったり、住みやすいまちがいいと思っている。若者が20代から活躍する活気あるまち、若者がたくさんいるまちになってほしいと思っている

(事務局)

現在「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の第2期計画を作っており、子育てというのは非常に重要な項目です。若い方々が東御市にずっと住み、子どもを安心して生んで育てられる環境づくりというのが求められており、仕事がないと戻ってこれないことから、仕事づくりを戦略の中に入れようかと詰めて議論しています。事務局では関係者をまじえて一生懸命話し合いをしておりますので、皆さんから頂いたお知恵を反映できるように、努力していきたいと思います。

【配布シートで頂いた御意見】

○若者世代に魅力的なまちの姿（状態）＜理想の姿＞

- ・雇用の安定（育児休暇の取得しやすい職場、収入の安定、働きがいのある仕事）。
- ・みんなで子育てできる環境（地域、近所等）。
- ・子育て、仕事、介護の両立ができるまち（すみやすい、移住しやすいまち）。
- ・若者（20代）が活躍する活気あるまち、若者がいるまち。
- ・子供がいても働きやすい環境。
- ・東御市は他県からの移住者も少なくないと思うが、祖父母が側に居ない分、短時間でちょっと預けられる場所がもう1カ所くらいあると助かると思う（保育園で一時保育はあるが、何となく気軽に預けにくい）。
- ・医療、公園設備環境などに今のところ不満はない。むしろ、子育てしやすい総合的に恵まれた環境だと思う。
- ・子育ても仕事も充実した親が多いまち（病後児保育の充実、放課後に子供を見てもら

える)。

- ・不妊治療の充実。
- ・地域全体が子育てに理解を持ち、見守り体制ができているまち。
- ・病児保育などの働く親にとって子どもを預ける設備の充実。
- ・保育料（給食費）も無料にして頂けたら嬉しい。他の市町村はすべて無料のところが多いので。
- ・子供はインフルエンザ予防接種を2回打たないといけないので補助金が出たらうれしい。

○若者世代に魅力的なまちの姿（状態）＜5年後＞

- ・病児保育が利用可能に。働きやすいまちに。
- ・運転免許を返納した人たちへのフォロー、買い物等の支援。

○若者世代に魅力的なまちの姿（状態）＜3年後＞

- ・病児保育が利用可能となる体制作り（小児科医、看護師等）
- ・東御市内で子育てできる環境作り（公園の遊具）
- ・安全パトロールの定着（まち全体で子供を見守る（PTA））
- ・中央公園に幼児でも遊べるものが欲しい
- ・子供がいても働きやすい環境